

問一 （70字程度）

〔解答例〕

オキシトシンが出て気持ちが落ち着くことと、その状態を積極的に求めるべきだということのあいだには、じつは何の論理的つながりもないから。

（66文字）

問二 （50字程度）

〔解答例〕

これらを比較することにより、科学的用語の有無が、読み手への説得力にどのように影響するかを測定するため。

（51文字）

問三 （400字以内）

〔解答例〕

『学んだ知識を使う際に気を付けるべきこと』は二つあると考える。その第一は『自然主義の誤謬』である。科学で得られた知識と価値判断は論理的に繋がりはなく、そこを考慮しないことは大きな問題を引き起こす可能性もある。故に、科学的知識と社会的価値との関係については、科学者や研究者だけではなく、科学技術を使う側の一般市民も、深く考えていかなければならない。

第二は、『誘惑幻惑効果』である。イエール大学における実験では、科学的知識のない一般人は内容の適切さではなく科学的用語の使用の有無によって評価を下し、専門家は科学的用語の有無ではなく内容の適切さによって評価を下したが、教育を受けたはずの学生は、一般人と同様の判断を下した。これは知識があることが逆にその適切な使い方を妨げ、不適切な場合においても知識を使いたいという誘惑が存在することを示しており、知識を学ぶ者は、これに十分に注意を払わねばならない。

（397文字）